



岩手県普代村議会

No. 152

令和2年7月30日発行

議会だより

# ふだい

# 夢は終わらない



村民の皆さんと議会を結び、情報誌。一緒に考えよう、この村のカタチ。

定例会概要	.....	2㊦
行政報告	.....	3㊦
決まった議案	....	4～5㊦
議案質疑	.....	6～7㊦
一般質問	.....	8～12㊦
その他・臨時会	....	13㊦

6月  
定例会

災害後方支援拠点広場整備など

9719万円を増額補正!

村議会第5回定例会(6月定例会)が6月19日開会され、21議案が全員賛成で可決、同日閉会しました。内容は、令和2年度の一般会計と5つの特別会計の補正予算、7条例の制定・改正のほか、農業委員会委員7名の任命同意や固定資産評価審査委員会委員の選任同意、3件の予算繰越の報告が行われました。

一般会計  
補正予算

一般会計補正で  
9270万円増

▽令和2年度一般会計補正  
予算(第5号)

歳入歳出に9270万4千円を増額し、総額で41億8607万3千円としました。  
主な歳入は、ふるさと応援基金繰入金480万円。歳出では、地方公共団体カーボン・マネジメント強化事業681万円、普代村観光大使及び普

代村地域づくりアドバイザー活用事業196万8千円、災害後方支援拠点広場整備事業1152万5千円、移住者誘致と持続可能な普代村の創出事業644万円、浸水対策計画策定業務委託料750万円などが増額されています。

ふるさと納税で  
学校給食費無料

歳入のふるさと応援基金繰入金480万円では、令和2年度分の学校給食費を無料とするため、全国の皆様からいただいたふるさと納税を財源の一部に充てま

排水ポンプ設置  
に向け計画策定

浸水対策計画策定業務委託料750万円は、豪雨災害に伴う被害減少を目的に上区地区への排水ポンプ設置を検討するため、現地測量や既存水路の能力検証、排水のシミュレーションをするものです。



村民の皆さんにお知らせしたい  
杵屋村長の行政報告

コロナ感染防止対策と中止事業

特別定額給付金は6/15時点で97.9%の交付を終え、7月初旬から遠隔健康相談やひとり親世帯商品券支給、高齢者等配食・買物代行を実施します。

中止事業は、ビーチバレーボール大会、村長旗争奪野球大会、ふだいまつり、合同敬老会、海フェスタ、スクールフェスタ。



中止となった人気のビーチバレーボール大会

主要工事の状況

6月末にくろさき荘の別館解体工事、10月に上区定住促進住宅、令和3年2月に堀内中央線改良、3月に白井漁港改良などを完成予定としています。



工事が進む上区の定住促進住宅

くろさき荘の経営状況

上半期は感染症拡大防止のための外出や旅行自粛の影響により、4～5月は前年比で宿泊利用449人減、食堂利用は450万8千円減と大きく落ち込む見込みです。



村民の皆さん。くろさき荘に泊まりませんか?

新たな地域おこし協力隊着任!

6月に新たに宮崎県宮崎市からなかのひとし中野さん(久慈市出身)が着任しました。昨年8月に着任していた協力隊1名は3月末で退任し、本村で定置漁業に従事する予定です。



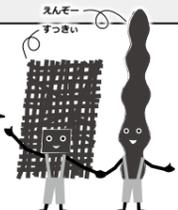
優しい人柄の中野さん。普代村へようこそ!

# 6月定例会で決まった議案

議案番号等	議案等	審議結果
議案第1号	<b>2年度 普代村一般会計補正予算（第5号）</b> 補正額 9270万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額を41億8607万3千円とするもの。 歳出総務費では、災害後方支援拠点広場整備事業で土地購入のため1152万5千円増額。移住者誘致と持続可能な普代村の創出事業では、3カ年計画で地域資源を生かした仕事の創出と都市部からの人材誘致を目的とし、今年度は可能性の調査をするため専門業者へ644万円を委託する。地方創生推進交付金を活用するなど、実質村の負担はない。 土木費では、河川維持費として河川や治山施設の土砂撤去役務料500万円。河川増水による浸水を防ぐため排水ポンプ設置に向けた計画策定調査に係る委託料として750万円をそれぞれ増額。 災害復旧費では、台風第19号災害復旧費として村道等補修役務料や単独災害復旧工事など総額3027万円を増額。一方、今年度予定していた各種村内イベントや学官連携事業などが新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となったことから、関連する補助金や諸経費など全体で約1100万円ほどを減額した。	可決 (全員賛成)
議案第2号	<b>2年度 普代村国民健康保険特別会計補正予算（第1号）</b> 補正額 10万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を4億1910万3千円とするもの。 新型コロナウイルス感染症傷病手当金の増によるもの。	
議案第3号	<b>2年度 普代村国民健康保険診療施設特別会計補正予算（第1号）</b> 補正額 91万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を2億2641万3千円とするもの。 人件費の調整が主なもの。	
議案第4号	<b>2年度 普代村簡易水道特別会計補正予算（第2号）</b> 補正額 28万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を1億1342万5千円とするもの。 人件費の調整や予算の組み替えによるもの。	
議案第5号	<b>2年度 普代村休養施設事業特別会計補正予算（第1号）</b> 補正額 298万4千円を追加し、歳入歳出予算の総額を1億3508万4千円とするもの。 くろさき荘大浴場の浴槽漏水修繕料198万円増額など。	
議案第6号	<b>2年度 普代村漁業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）</b> 補正額 19万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額を2409万9千円とするもの。 人件費の調整によるもの。	
議案第7号	<b>普代村議会の議決すべき事件を定める条例の制定</b> 地方自治法の改正により基本構想の策定義務が廃止となったが、今年度策定予定の第5次総合発展計画を策定するため、従前どおり議会の議決を経て総合的かつ計画的な行政運営を図るための基本構想を定め行っていくための条例制定。	可決 (全員賛成)
議案第8号	<b>普代村村税条例の一部を改正する条例</b> 地方税法等の一部を改正する法律が施行され、新型コロナウイルス感染症等が納税者等に及ぼす影響の緩和を図るための特例措置が講じられたことに伴い、所要の改正を行うもの。村民税関係での税額控除の特例や固定資産税の特例措置の拡充、軽自動車税環境性能割の臨時的軽減の適用期限の延長。また、収入が大幅に減少した方への徴収の猶予制度の特例など所要の整備を行うもの。	
議案第9号	<b>普代村固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例</b> 行政手続き等における情報通信技術の利用に関する法律の一部改正等に伴うもの。 弁明書がオンライン提出可能となったことから、関係条項等の所要の改正を行うもの。	
議案第10号	<b>普代村手数料条例の一部を改正する条例</b> 住民基本台帳法の一部改正により、住民票の除票の写し等及び戸籍の附票の除票の写しの交付が制度化されたことに伴い、交付手数料（1件につき200円）を追加するもの。また、法律の一部改正により個人番号通知カードが廃止されたことで再発行手数料（1件につき500円）は廃止するもの。	
議案第11号	<b>普代村児童、妊産婦、重度心身障がい者及びひとり親家庭医療費給付条例の一部を改正する条例</b> 県の現物給付の対象拡大に伴い、村でも現物給付を12歳（小学生）までから15歳（中学生）まで拡大するもの。令和2年8月1日から施行。	

議案番号等	議案等	審議結果
議案第12号	<b>普代村国民健康保険条例の一部を改正する条例</b> 新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等に対する傷病手当金を支給する特例を定めるもの。給与等の支払いを受けている被保険者が、感染または疑われる症状があるため療養により労務に服することができなくなった場合に支給できる規定を追加。令和2年1月1日から適用。	可決 (全員賛成)
議案第13号	<b>普代村後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例</b> 岩手県後期高齢者医療広域連合において、新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者（議案第12号同様に給与等の支払いを受けている被保険者）に傷病手当金を支給することに伴い、村において当該支給に係る申請書の受付事務を追加するもの。	
議案第14号	<b>普代村農業委員会委員の任命につき同意を求めること</b> 任期満了に伴い中村駿人氏（旭日区）を新たに任命することに同意するもの。 任命年月日は令和2年7月20日から。	
議案第15号	<b>普代村農業委員会委員の任命につき同意を求めること</b> 任期満了に伴い佐々木貢氏（黒崎）を再任することに同意するもの。 任命年月日は令和2年7月20日から。	同意 (全員賛成)
議案第16号	<b>普代村農業委員会委員の任命につき同意を求めること</b> 任期満了に伴い山崎確己氏（茂市）を再任することに同意するもの。	
議案第17号	<b>普代村農業委員会委員の任命につき同意を求めること</b> 任期満了に伴い村尾ゆかり氏（堀内）を再任することに同意するもの。	
議案第18号	<b>普代村農業委員会委員の任命につき同意を求めること</b> 任期満了に伴い坂上賢治氏（堀内机）を再任することに同意するもの。	
議案第19号	<b>普代村農業委員会委員の任命につき同意を求めること</b> 任期満了に伴い高屋敷眞作氏（茂市）を再任することに同意するもの。	
議案第20号	<b>普代村農業委員会委員の任命につき同意を求めること</b> 任期満了に伴い野崎才子氏（太田名部）を再任することに同意するもの。	
議案第21号	<b>普代村固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めること</b> 任期満了に伴い小中居敏勝氏（堀内）を再任することに同意するもの。 任命年月日は令和2年7月1日から。	
報告第1号	<b>元年度 普代村一般会計予算繰越明許費繰越計算書</b> 台風第19号台風復旧に係る工事費や関連対策事業など合計で33事業、総額12億7211万円を2年度へ繰越するもの。	—
報告第2号	<b>元年度 普代村一般会計予算事故繰越し繰越計算書</b> 平成30年度予算で繰越事業としていた道路橋りょう費2事業、総額9391万円を工事が終わらなかったため、2年度へ繰越するもの。	
報告第3号	<b>元年度 普代村簡易水道特別会計予算繰越明許費繰越計算書</b> 水道事業施設整備費の3事業、総額5545万3千円を2年度へ繰越するもの。	
発議案第1号	<b>「教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書」の提出</b> 国の施策として定数改善にむけた財源保障をし、子どもたちが全国のどこに住んでいても一定水準の教育を受けられるよう、計画的な教職員定数改善の推進や義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に還元することなどを国に求めるもの。	可決 (全員賛成)

村長が提案した案件に対して、議員個々が可否を表明することが議会の重要な使命で、議会の意思決定が「議決」です。議決事項は条例の制定や改廃、予算、重要な契約、財産の取得、処分などが挙げられます。



## 6月定例会での質疑

### 定額給付金のネット申請

正路正敏 議員



**問** マイナンバーカードでの申請はあったか。混乱はなかったか。

**答** 道下住民福祉課長  
マイナンバーカードでの申請はなかった。



国のマイナンバーカード周知チラシ

### 役場前インターの排水対策は

大上智 議員



**問** 浸水対策計画策定業務は上区の対策計画とこのことだが、役場前にある三沿道インターも豪雨で冠水する。対策は。

**答** 太田治水対策室長  
上区と同様、排水ポンプを設置するとした場合の規格の決定や排水のシミュレーションなど、上区の終了後に進めたい。



冠水した上区

### 移住者誘致にネット環境整備を

正路正敏 議員



**問** 移住者の呼び込みにはWi-Fiなどのネット環境整備が必要ではないか。

**答** 森田政策推進室長  
Wi-Fiを整備できるか、またどの程度の費用がかかるか調査することとしている。黒崎の和野山一部や旧鳥茂渡小学校付近など一部の地域以外は光回線が通っている。



Wi-Fiとは、無線でインターネットに接続できる環境のこと

### 蓄養調査の成果は

大上浩史 議員



**問** ネダリ浜などで行われている3カ年の蓄養調査の成果は。

**答** 大村建設水産課長  
来年度も継続して経過観察をするもので、成果はまだ出ていない。



ネダリ浜での蓄養調査

### 多面的機能発揮対策とは

金子泰男 議員



**問** 水産多面的機能発揮対策事業の内容について伺う。

**答** 大村建設水産課長  
ウニ蓄養のほか、藻場の造成やウニなど海藻を食べる食害生物をいったん除去し、磯焼けがどういう経過をたどるか経過観察をするもの。



この長い竿でウニを取っています

### 堀内中央線の早期改良を

中上一登 議員



**問** 道路の舗装が悪いのに繰り越しされている。住民の安全を守るためにどうにかできないか。

**答** 榎屋村長  
村でも状況を把握して予算付けをしている。至急やるよう鋭意進め、状況等も報告させていただきたい。

### 条例一部改正の内容確認

大上浩史 議員



**問** 後期高齢者医療に関する条例の一部改正は、受付事務に関する改正か。

**答** 道下住民福祉課長  
受付事務のみの改正。久慈広域連合に進達し、連合で給付決定等を行う。

### ネダリ浜の禁漁は継続か

大上智 議員



**問** 水産多面的機能発揮対策事業に伴うネダリ浜の禁漁は今後も続くのか。

**答** 大村建設水産課長  
経過観察を続けるため少なくとも来年度いっぱい禁漁区のままと考えている。



無限の可能性が眠るネダリ浜

### 創出事業の予算は十分か

金子泰男 議員



**問** 移住者誘致と持続可能な普代村の創出事業の予算は600万円が十分か。

**答** 森田政策推進室長  
1年目は調査となるため、この予算で十分だと考えている。



我々にとって当たり前のこの自然が移住者への最大の魅力なのかもしれない



嵯峨典行

# 子育て支援について

## ふるさと納税で無料化を

梶屋村長

**質問** 現在村においては、幼児教育までは手厚い支援を行っている。保育料・給食費は無料で、親御さんは大変助かっていると思われるが、人口減少に苦慮する村にとって将来を担う子供は村の宝であり、村を挙げて子供を支援する意味で小学校・中学校の給食費無料化の考えはないのか伺う。

**答弁** 梶屋村長 村でもできるだけ早く無料化を実現できればと考えている。その効果が少子化対策はもとより家庭教育など村全体の教育力の向上、人材育成施策の好循環化にもつなげられればと考えている。本年度はコロナ禍での児童生徒の就学環境を支える取り組みとして、小中学校



無料化になっても、安全なおいしい給食を提供するために従事している人がいることを忘れないようにしたい



利用者がいない時間帯もある村営バス。定時で走るのではなくタクシーとして運行し、無駄なくニーズに答えられないだろうか

**質問** 現在、村において80歳以上の高齢者は一人世帯が69世帯69人、二人世帯が25世帯50人、合わせて94世帯119人である。この94世帯のうち、自家用車を所有していない世帯にタクシー券の補助をする考えはないのか伺う。

**答弁** 梶屋村長 村では高齢者の方々を含めた村民の皆さんの移動手段として、村営バス・スクールバス・患者輸送バス運行などを行っている。また、体に不自由ある方々などに活用をいただく福祉タクシー助成券の交付や社会福祉協議会で福祉移送サービスも行っている。ご提案については、実情をよく調査しなければならず、本年度に行う高齢者福祉計画の策定作業の中でも、もろもろのニーズ調査を行いながら検討したい。

# 臨時創生交付金について

## 出来るだけ早い対応を

梶屋村長

**質問** 村では新型コロナウイルス感染症対策による地方創生臨時交付金の一次補正予算において、農林水産業者で減収となっている方への支援や災害時の避難所におけるコロナウイルス対策の備品購入等を考えているようだが、一次補正予算の実施の流れについて考えを伺う。

**答弁** 梶屋村長 50%以上の減収で対象となる国の持続給付金と別に、村では減収率20%~50%未満の方への農林漁業・商工業等持続化給付金がある。農業の肉牛・花き生産は、国への申請が2件、村への申請予定が1件。商工業分は、国への申請が予定分を含め20件弱で、村への申請は24件となっている。農林商工業分は概ねの状況が掴め要綱も決定しているため、国に申請されない方々については7月1日より、順次受け付けられるよう取り進める。

**質問** 漁業関係は、国の制度での減収率の計算方法について、前年の平均月収比と本年の任意の1つの月を比較する方法のほか、年間事業収入の5割を超える期間の任意の3カ月間を比較する方法があり、詳細な点や収入に含まれる共済金の確定、その収入の反映の仕方など、具体的な取り扱い

**答弁** 梶屋村長 一次補正分への県の補助や支援が追加措置されたものの調整を行いつつ、特に漁業関係の持続化給付金の所要額を掴みながら全体的な不足分への手当てを行いたい。提案の現金給付は、二次補正を詰める中での検討事項とさせていただきます。



村の基幹産業、それが漁業だ

新型コロナウイルス各種支援制度のお知らせ			
令和2年5月20日現在			
制度名	支援内容	担当課	電話番号
村税等の徴収猶予	事業等に係る収入に相当の減少がある場合や一時的に納付が困難な場合の村税等の徴収猶予	税務出納課	0194-35-2112
ひとり親世帯生活支援事業(村)	児童扶養手当受給のひとり親世帯へ3万円の地域商品券を交付(子供の人数で増額)	住民福祉課 農林商工業	0194-35-2113 0194-35-2115
高齢者等生活支援事業(村)	外出自粛などで食事やお買い物に困りの高齢者等への生活支援と見守りとして、お弁当の配達と買い物代行のサービスを提供(有料:配達300円、買い物代行100円)		
通院輸送相談事業(村)	健康問題に対する不安解消のため24時間受付のサービスを提供(健康相談、小児科&産婦人科) ※7月上旬サービス開始予定		

※一部抜粋  
普及村新型コロナウイルス対策本部 ☎0194-35-2113

村から配布されるチラシや情報は確認しておきたい

か、年間事業収入の5割を超える期間の任意の3カ月間を比較する方法があり、詳細な点や収入に含まれる共済金の確定、その収入の反映の仕方など、具体的な取り扱い

**質問** 国の二次補正予算では、議員や村正職員、一次補正予算で対象となった農林水産業者への支援受給者を除く、村民1世帯への3万円程度の現金給付など即効性のある支

**答弁** 梶屋村長 一次補正分への県の補助や支援が追加措置されたものの調整を行いつつ、特に漁業関係の持続化給付金の所要額を掴みながら全体的な不足分への手当てを行いたい。提案の現金給付は、二次補正を詰める中での検討事項とさせていただきます。

大上浩史

# 「一般質問」市政を問う

## 新型コロナウイルス感染症について

正路正敏



### 住民との避難訓練を行う

梶屋村長

**質問** お盆期間中に県外からの帰省客が予想されるが、対策は検討しているのか。

**答弁** 梶屋村長 村民の皆さんに一層にも3密を回避していただき、帰省客の皆さんにも改めてワクチンや明確な治療薬もなく、無症状での感染者もおられる状況を再認識していただいで行動していただくよう、チラシや情報連絡施設などで改めて周知徹底する。

**質問** 今後インフルエンザの流行も予想される。区別が難しいと思われるが、対策は。

**答弁** 梶屋村長 現状では、インフルエンザ予防ワクチン接種へのご協力をお願いしたい。

**質問** 台風被害やインフルエンザ、新型コロナウイルス感染症とが同時に発生することも想定される。複数の災害を想定した避難所運営はどのようなか。

**答弁** 梶屋村長 指定避難所4カ所（役場・管理センター・海洋センター・くろさき荘）では1人あたり3・3㎡と考えていたが、仕切りの設置で1人当たり6㎡とすることから、4施設で840人の収容人数であったものを462人と計算している。台風第19号での最大避難者は197人であったが、もし不足する場合にはこれまで開設しなかった11公民館などでの127人分も用意することとしている。避難所に入る方々の検

**質問** 温も含めた体調確認、適切なドアノブ等々の消毒対応など、少なくとも課題の解消に努める。備蓄資材がそろった段階で職員の避難所運営訓練、さらには住民の皆様と一緒に避難訓練も行い、これまでの避難所とは大きな異なりがある運営となることを確認したい。



これまでにない対応が必要となる避難所運営

**質問** 村内で発生し学校勤務ができるようであればオンライン授業はできないか。特に進学を控える小学6年生と中学3年生だけでも準備をしてもいいのではないか。

**質問** 中学生を対象にした学習塾は非常に良い取り組みであると感じている。今後の対応を伺う。

**答弁** 三船教育長 現段階では、3密を避け、徹底した感染防止対策を講じながら、例年通り実施する。第2波も考えられるが、子供たちの学ば意欲をそがないよう進めていく。

**答弁** 三船教育長 オンライン授業を実施するためには学校内にカメラやマイクといった動画配信環境の整備、児童生徒全員の家庭に1人1台のパソコンとインターネットに接続する環境や教職員の技量アップ等課題があり、残念ながら環境が整っていないのが現状である。現在、小中学校に整備しているタブレットパソコン63台を児童生徒に貸与してのオンライン授業が可能かどうか、学校との協議をしている。

# 「一般質問」市政を問う

## 感染症終息後の観光戦略について

大上智



### 積極的な情報発信をする

梶屋村長

**質問** 新型コロナウイルス感染症終息後の観光戦略をどの様に考えているのか伺う。

**答弁** 梶屋村長 ワクチンや治療薬がない中では、関東圏以西からのバスツアーなど観光客は少ない状況が続くと思われる。マイカーでの旅行者や県内、東北エリアの方々の確保を重点とし、みちのく潮風トレイルや三陸



雄大な自然を横目にトレイルを歩くハイカー

ジオパークなどの魅力を感じていただけるよう、三陸沿岸道路の全線開通と道の駅のスタートとの相乗効果も含め、やれることは何でも取り組むという思いで情報発信を積極的に行いたい。

### 防災推進計画について

**質問** 報道されていた太平洋沖巨大地震発生時の津波想定に対する村の防災推進計画をどの様に考えているのか伺う。

**答弁** 梶屋村長 現段階で把握している浸水予測結果は、すでに作成済のハザードマップの予測と同等、または低いところもあることから、緊急的な防災計画の変更は予定していない。防災推進計画は、令和3年度に日本海溝・千島海溝・宮城県沖の予測がそろった段階で沿岸各市町村と歩調を合わせ策定に取り組む。

**質問** 総合戦略は、これからの種々の施策を講ずるにあたり根幹をなす重要事項と思われるが、この総合戦略の位置づけをどの様に考えているのか伺う。

**答弁** 梶屋村長 総合戦略は、人口ビジョンを具体的に支える計画として策定されているが、人口減少が待ったなしの状況であり、村のトータルプランである総合発展計画でもそれがトクテーマになるものと考えられる。総合戦略もこれらから策定される「第5次総合発展計画」の実現を支える位置づけにするべきという考えである。

年別人口推計	人口			世帯数(総数)
	計	男	女	
昭和40年3月末	4,819	2,492	2,327	823
50年3月末	4,223	2,158	2,065	937
60年3月末	4,021	2,024	1,997	1,017
平成元年3月末	3,926	1,949	1,977	1,047
10年3月末	3,674	1,802	1,872	1,119
20年3月末	3,211	1,570	1,641	1,123
30年3月末	2,758	1,366	1,392	1,159
31年3月末	2,681	1,340	1,341	1,143
令和2年3月末	2,607	1,302	1,305	1,126
2年6月末	2,593	1,292	1,301	1,128

人口の推移

総合戦略は、人口ビジョンを具体的に支える計画として策定されているが、人口減少が待ったなしの状況であり、村のトータルプランである総合発展計画でもそれがトクテーマになるものと考えられる。総合戦略もこれらから策定される「第5次総合発展計画」の実現を支える位置づけにするべきという考えである。



中上一登

# 感染予防と経済対策について

## 支援事業の周知に努める ―― 榎屋村長

**質問** くらさき荘の感染予防対策を伺う。

**答弁** 榎屋村長 4月7日に7都道府県に緊急事態宣言が出された以降、くらさき荘では、従業員の手指消毒とマスクの着用、適時のゴム手袋着用の徹底、フロントのビニールフィルムシート設置対応をしている。来荘された方々には、検温の実施と3密回避のお願いをし、客室・ドアノブ・共用部などでは通常清掃とは別途の消毒を行っている。

**質問** 食堂は、バイキング形式からお膳個別方式に変更してテーブルを2m以上離し、換気もできるだけ多くしている。

**質問** 村の経済対策について基本的な考え方を伺う。

**答弁** 榎屋村長 まず国において医療体制の強化と感染防止等の指導や支援など、強いリーダーシップを発揮して

いただきながら、それに県と各市町村も引き続き連携協力し、地域実情に沿った対策を迅速に行っていくかなければならない。まずは感染者を出さないことが何よりも経済対策につながるかと考える。

また、廃業を出さないよう維持・継続を支えるため、村の支援事業の周知に努めつつ、可能な方には早く活用していただくことが重要である。特に、自粛が進む中での消費活動の呼びかけにも努めなければならない。

**質問** 持続化給付金フリーランスにも対象になったが、対象になるのに対象にならないと聞いている方々もいると思う。そういった漏れがないように対策をとってほしい。村民の経済を守ることが村の経済を守ることになると思うが考えは。

**答弁** 榎屋村長 フリーランスの

部分の把握は今していない。勉強して取り組みたい。

### 財政健全化の考え方について

**質問** 相次ぐ災害やコロナウイルス感染症などで政府による大型補正予算が組まれ、報道では国の赤字に対する危機的論調が目立つ。このような状況で村民の中には村の財政

を心配する方もいる。どのようにこういった不安を払しょくできるか。

**答弁** 榎屋村長 財政構造の構築化の傾向を表す実質公債費比率は10・4%で、平成18年度前後の23%台から下がりに続き、現在は県内市町村平均を下回っている。地方債残高は39億2千万円であるが、77・3%の30億3千万円は交付税で

戻る。しかし、令和元年度決算予測値は台風災害対応への一般財源の支出が大きく、これまでより非常に厳しい状況を予測している。財政運営への基本を肝に銘じ、中期の財政計画の再チェックも行いつつ、サービス体制の維持に努めたい。



フロントでは現在透明のしきりを使用している

## 人事

①農業委員会委員の任命に同意  
委員7名（新任1名、再任6名）の任命に全員賛成で同意しました。詳しくは4ページに掲載しています。

②固定資産評価審査委員会委員の選任に同意  
任期満了に伴い、小中居敏勝氏を再任するもので、全員賛成で同意しました。

## 請願・陳情

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2021年度政府予算に係る意見書採択の要請についての請願  
岩手県教職員組合県北支部  
支部長代行 小関 高博氏  
採択とし、国に意見書送付

### 3/30 第3回臨時議会

審議した案件は、令和元年度一般会計や同簡易水道特別会計補正予算など6議案を全員賛成で可決しました。

#### ▽令和元年度一般会計補正予算（第11号）

補正額5億2898万8千円を増額し、総額を43億7034万9千円としました。歳出では、災害復旧工事で台風第19号被害に伴う道路16件分の5億8400万円の増額、インバウンド教育旅行受入体制構築事業などコロナウイルス感染防止に伴う事業中止による減額など。

### 5/19 第4回臨時議会

審議した案件は、令和2年度一般会計補正予算や村道白井海岸線道路災害復旧工事の請負契約の締結など9議案を全員賛成で可決しました。

#### ▽令和2年度一般会計補正予算（第4号）

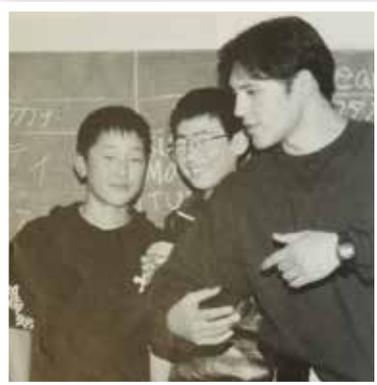
補正額4165万2千円を増額し、総額を40億9336万9千円としました。歳出では、農林漁業・商工業等持続化給付金1200万円、観光センター外壁等塗装工事500万円などの増額となります。

# V O I C E

## 未来予想図 Fudai

### 自分の育った普代村、東北に笑顔を

楽天イーグルス 銀次 選手 (32)



小学生の時の銀次選手 (左)

楽天イーグルスの銀次です。

プロ野球選手、銀次の原点がここ普代村にあります。普代村で野球をはじめ、野球を通じていろいろな経験をする事ができたからこそ今の自分があります。

あの頃の夢はプロ野球の選手になることでした。プロ野球選手になった今、夢は野球を通じて普代村、東北に笑顔を届けることです。

今年はコロナの影響でいつもと違うシーズンとなります。そういう年だからこそ、いつも以上に熱いプレーをお見せしたいと思います。(原文のまま) 😊



©Rakuten Eagles

## 議会にお越しください。

村議会定例会は、3月、6月、9月、12月の年4回、役場3階の議会議場で開かれます。村長や議員は議場でどんな発言をしているのか、また、どんな村づくりを考えているのか、今後の村の方向性を直接聞くことができる大切な機会です。また、役場1階にある村民ホールのテレビでも議会中継を見ることができますので、お気軽にどうぞ。

傍聴や広報などから村政を知り、この村の未来を村民全員で考えましょう。

## 次回は9月中旬を予定

議会の傍聴、お待ちしております!!

問い合わせは議会事務局まで

## お知らせ

全国の行政広報が見れるアプリ、

 マチイロ にふだい議会だよりを掲載しました。

登録している自治体の広報が見れますので、ご覧ください。



アプリのダウンロードはこちらから

## あとかき



この議会だよりが配布される頃には、新型コロナウイルス感染症が沈静化されていることを祈ります。新しい生活様式に慣れるまで時間がかかりますが、感染拡大を抑えるためにもそれぞれの行動を見直し、少しでも早く医療従事者や飲食業など多くのつらい思いをしている方々に安心できる生活を送っていただきたいと思っています。(大上智)

コロナ禍により国民が疲弊している中、九州地方に大雨による大災害が起きました。数十年に一度と言われていた災害は、いまや毎年のように起きています。普代村においても昨年のような大雨が今年も来るのではないかと心配しています。いざという時は命を守る行動を第一にとっていきましょう。(嵯峨典行)

### 議会広報常任委員会

委員長  
副委員長  
委員

嵯峨典行  
正路正敏  
大上智也  
古沼和也

今回の「議会だより」は、いかがでしたか。皆さんの声をお待ちしています。一緒に考えよう この村のカタチ。

ふだい議会だよりはスマートフォンでもご覧になれます。



■発行日 令和2年7月30日 ■発行 普代村議会 ■編集 議会広報常任委員会  
〒028-8392 岩手県下閉伊郡普代村第9地割字銅屋13番地2  
TEL 0194-35-2118 FAX 0194-35-2712